



## **2025年10月期 第2四半期決算補足説明資料**

---

**株式会社モルフォ（東証グロース：3653）**

**2025.6.13**



## Vision

**Rise above what we see, to realize what we feel**

**-人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-**

# 目次

1. エグゼクティブサマリー
2. 2025年10期 第2四半期連結決算概要
3. 2025年10期 トピックス
4. 2025年10期 通期連結業績予想

# 1. エグゼクティブサマリー

- 2025/10期2Qは前四半期に引き続き、中期計画実現に向けた積極的な研究開発を推進
- 株式会社ミックウェアと資本業務提携の強化
  - （1）カメラベースの高精度点群生成技術を提供し、そこから得られる高品質な3次元データを活用した3次元地図データの構築。
  - （2）付加価値の高い製品開発およびサポート体制の構築。
  - （3）両社が保有する先端技術、ノウハウ、データ等を相互に共有し、新たな応用領域やビジネスモデル創出に向けた共同研究開発の展開。
- 事業ポートフォリオの多様化を目的として、スマートデバイス領域ではウェアラブルデバイス、モビリティ領域では鉄道関連への展開
- 中長期の不連続成長エンジン開発を担う「未来創造室」で要素技術の組合せを別々の製品としてのパッケージ化を行う体制整備が進捗
- AD/ADAS領域の新技术「Morpho Distance Scanner™」発表

- 2025/10期 2Q累計は、売上高1,531百万円（前年同期比0.7%減収）、営業利益▲108百万円（前年同期比▲210百万円）と減収減益。売上高は、ロイヤリティ収入が前年同期比11.5%増と牽引したものの、研究開発投資の積極化、連結子会社のTDS社業績が想定を下回ったことを反映し減益決算。TDS社は事業ポートフォリオの見直しの一環として、2025年/3月に持分の一部を譲渡、連結子会社から持分法適用関連会社に異動
- 四半期単位での推移では、当四半期期間は、売上高831百万円、営業利益30百万円となり営業利益黒字化
- 2025年10期の業績見通しは現状の進捗含め予算オントラックで、売上高3,700百万円（12.0%増収）、営業利益380百万円（47.8%増）の通期見通しに変更なし

## 2. 2025年10期 第2四半期決算概要

## 連結PLサマリー



- **連結売上高** : 中国を中心にスマートデバイス向けロイヤリティ収入が好調に推移し前年比+11.5%となったが開発収入が前期大型案件の剥落により▲15.3%となり前年比微減
- **連結営業利益** : 研究開発投資の積極化及び海外子会社の業績が想定を下回ったため減益
- **連結経常利益** : 為替差損の発生により赤字幅拡大

	2024/10期 2 Q	2025/10期 2 Q	増減
(単位: 百万円)			
連結売上高	1,541	1,531	▲10
連結営業費用	1,440	1,639	+199
連結営業利益	101	▲108	▲210
連結経常利益	143	▲129	▲273
親会社株主に帰属する 当期純利益	118	▲192	▲311



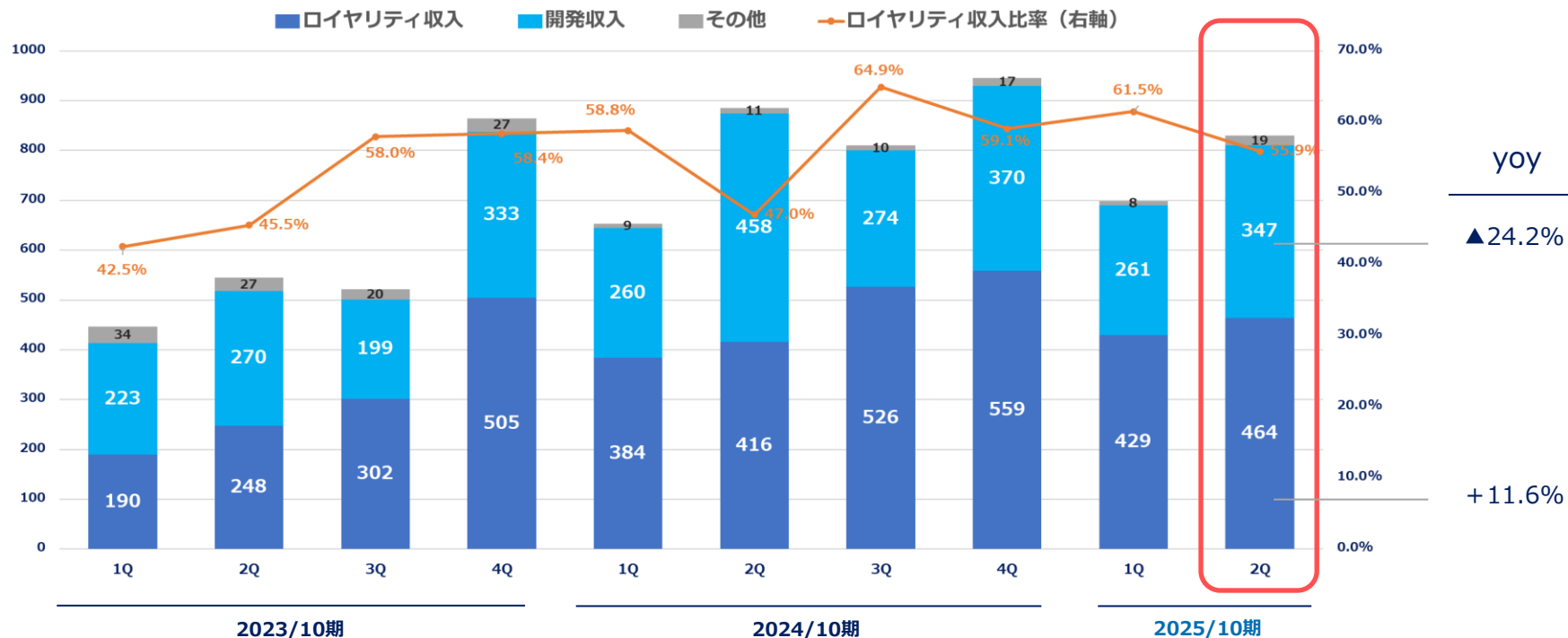
(単位：百万円)		2025/10期 2Q	2024/10期 期末	増減	主な要因
	流動資産	3,163	3,689	▲526	現預金及び売掛金
	固定資産	786	572	+214	有価証券取得等（ミックウェア社）
資産合計		3,950	4,262	▲312	
	流動負債	478	608	▲130	
	固定負債	17	13	+4	
負債合計		496	621	▲125	
純資産合計		3,453	3,640	▲187	当期純損失の計上
負債・純資産合計		3,950	4,262	▲312	

## 売上収益構成（四半期推移）



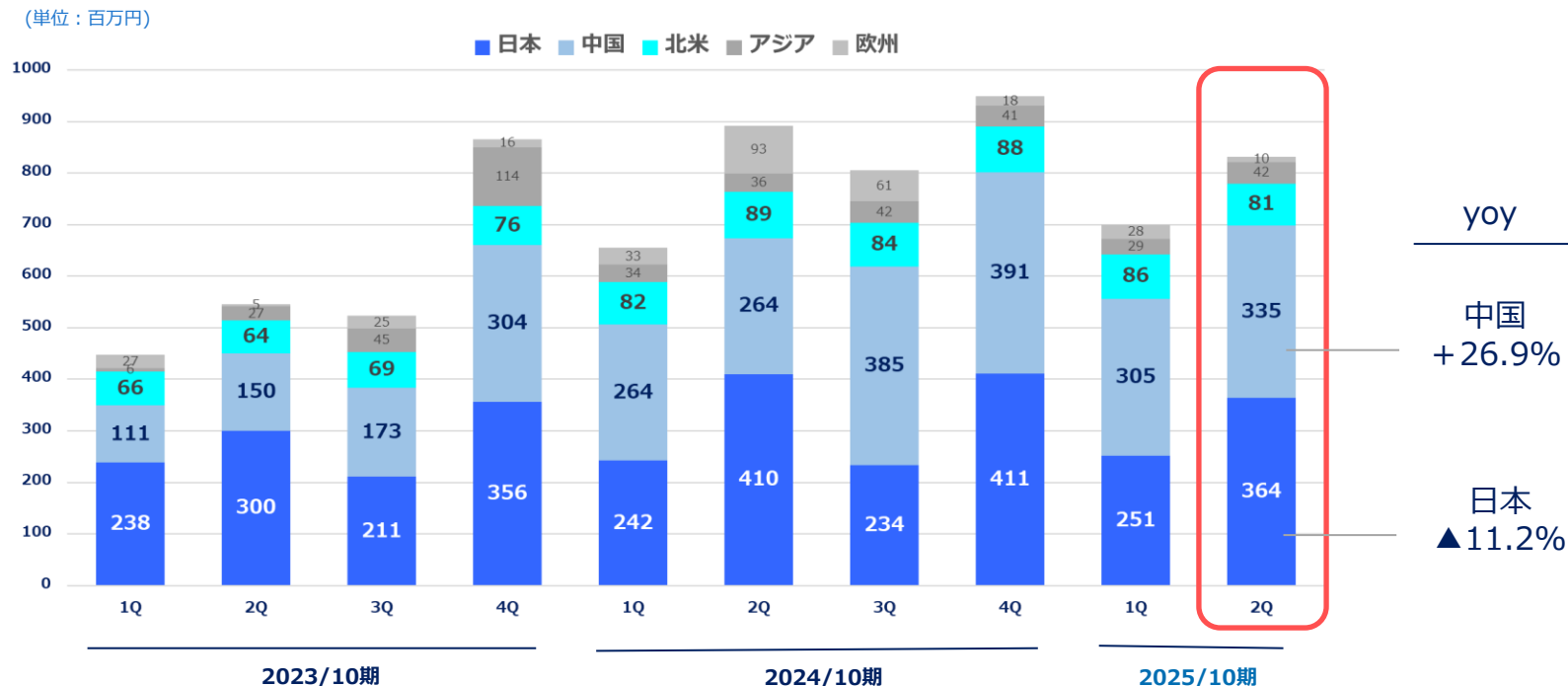
- 開発収入 前年同四半期の大型案件剥落により、前年同四半期対比で▲24.2%
- ロイヤリティ収入 スマートデバイス向けのロイヤリティ収入が好調に推移して前年同四半期対比で+11.6%

(単位：百万円)



## 売上収益構成 - 地域別 - (四半期推移)

- 日本：前年同四半期の大型案件剥落により、前年同四半期比▲11.2%
- 中国：スマートデバイス向けのロイヤリティ収入が好調に推移し前年同四半期比+26.9%



### 3. 2025年10月期 トピックス

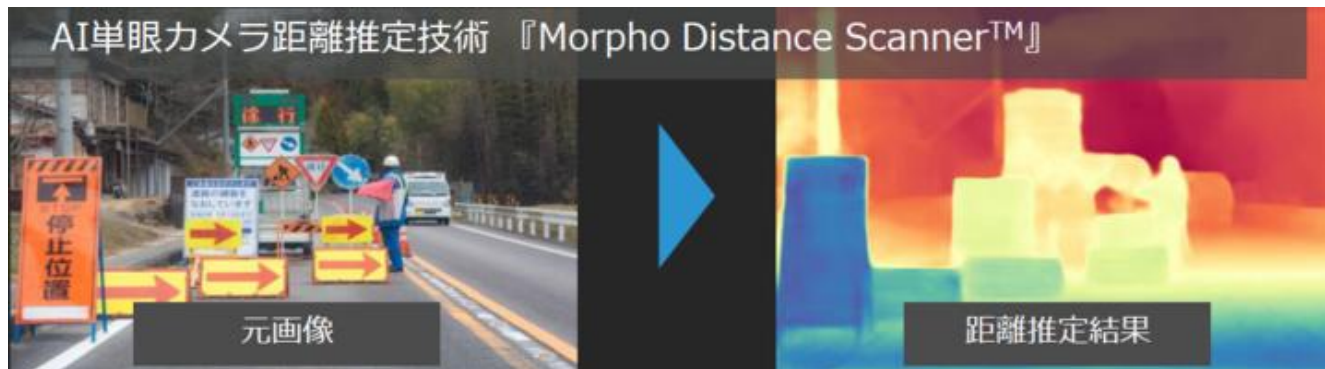
# 自動車向けに一つのRGBカメラで距離測定を可能にする技術 「Morpho Distance Scanner™」を提供開始



ADAS（先進運転支援システム）および自動運転領域において、LiDARやステレオカメラ、ソナー、ミリ波レーダーに代わる新たな距離推定ソリューションとして、車載カメラシステムの低価格化・高機能化に貢献します。

すでに自動車に搭載されているカメラを活用できるため、ハードウェアの追加なしで高度な距離推定機能を導入することができます。ADAS機能の強化を図るOEMやTier1サプライヤーにとって、実装しやすく即戦力となるソリューションです。

また、本技術はスマートフォンやロボティクス分野など、車載以外にも応用できる高い拡張性を備えています。



## ●目的

当社はミックウェア社との間で2021年9月10日に資本業務提携契約を締結し、当社が強みとする画像処理及び AI に関する技術力や事業開発力と、ミックウェア社が強みとするナビゲーションと位置情報サービスに関する最先端のソフトウェア開発技術を掛け合わせて協業してまいりました。この度、株式の持合いを行うことによる本資本業務提携の強化を行う事で、さらなる両社間の関係強化を行うことを合意致しました。本資本業務提携は当社グループの売上増加や収益率の向上につながり、当社の企業価値の向上が見込まれます。一方でミックウェア社にとっては、当社グループのソフトウェア開発、高精度な点群データを生成し、正確な3次元モデルデータの作成技術との連携により、ミックウェア社の事業領域の拡大が見込まれます。

## ●提携内容

- (1) 当社の強みであるカメラベースの高精度点群生成技術を提供し、そこから得られる高品質な3次元データを活用した3次元地図データの構築。
- (2) ミックウェア社が顧客に提供する各種ソリューションに対し、当社の専門技術と経験豊富なエンジニアを投入することで、付加価値の高い製品開発およびサポート体制の構築。
- (3) 両社が保有する先端技術、ノウハウ、データ等を相互に共有し、新たな応用領域やビジネスモデル創出に向けた共同研究開発の展開。
- (4) その他両社の協議に基づき合意された各種プロジェクトについての取組。

## 4. 2025年10月期 通期連結業績予想

## 足元の業績は業績予想に対してオントラックで推移

(単位：百万円)	2024/10 期1Q	2024/10 期2Q	2024/10 期3Q	2024/10 期4Q	2024/10 期通期	2025/10 期1Q	2025/10 期2Q	2025/10 期通期予想
連結売上高	655	886	811	947	3,300	699	831	3,700
連結営業利益	▲73	174	34	120	257	▲138	30	380
連結経常利益	▲77	221	50	103	298	▲109	▲19	410
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲86	204	41	141	301	▲122	▲69	320
通期売上に対する 売上シェア (%)	19.8	26.9	24.6	28.7	100	18.9	22.5	-



